

令和5年第3回定例会（12月議会）

農林水産委員会提出資料  
（所管事項関係）

令和5年11月28日  
農 林 水 産 部

# 目 次

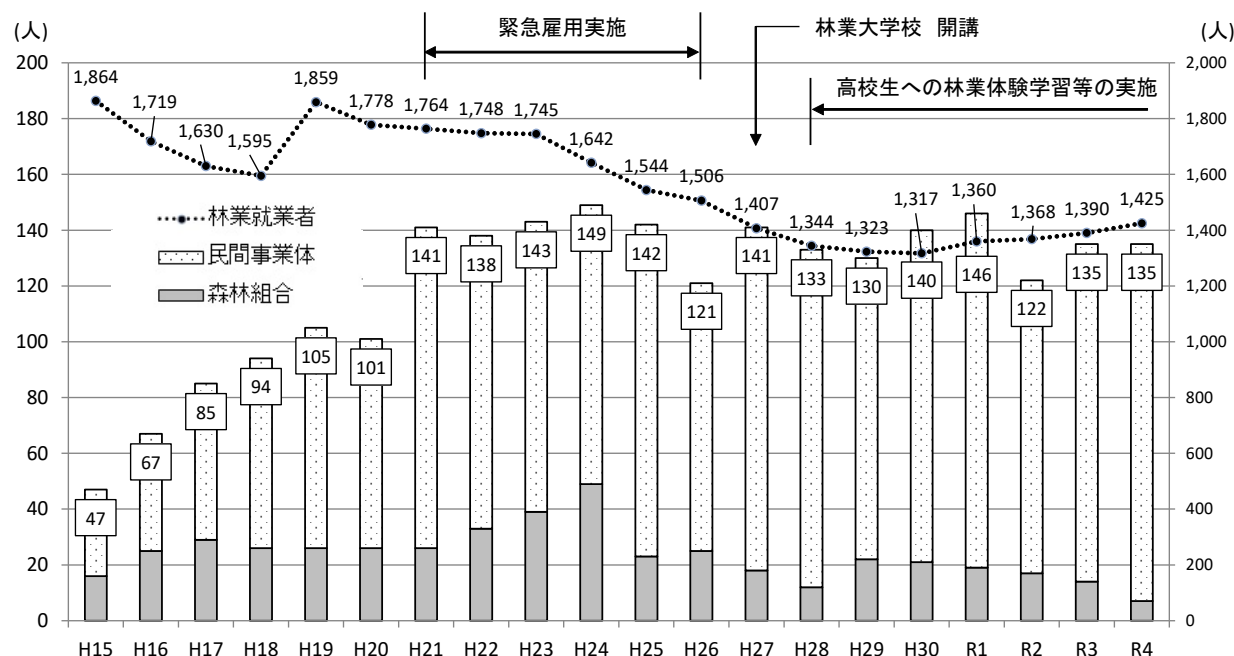
- 1 令和4年度新規林業就業者の確保状況について〔森林資源造成課〕 ----- 1
- 2 森林病虫害による被害の発生状況について〔森林環境保全課〕 ----- 2

# 1 令和4年度新規林業就業者の確保状況について

森林資源造成課

- 令和4年度における新規林業就業者数は135人（うち女性4人）で、平成24年度以降、11年連続で東北1位となり、林業就業者数は、前年度より35人多い1,425人となった。
- 新規林業就業者の年齢構成は、29歳以下が37人（27%）となっており、このうち新規学卒者が19人（林業大学校卒8人、高卒7人、短大・専門学校卒3人、大卒1人）を占めている。
- 引き続き、林業大学校における技術者養成や、小・中・高校生への林業体験学習を実施するほか、求職者に対する総合的な就業支援などにより、新規林業就業者の確保を図っていく。

【新規林業就業者の推移】



【令和4年度新規林業就業者の年齢構成】

	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	計
人数 (人)	37	27	30	21	20	135
割合 (%)	27	20	22	16	15	100

- ・ **新規林業就業者**  
林業事業体が雇用した者で、主として林業の現場作業に従事する者（アルバイトやパートなどの臨時雇用を除く）
- ・ **新規学卒者**  
就業する前に、高校、短大、大学、専門学校、林業大学校等に在学していた者

## 2 森林病虫害による被害の発生状況について

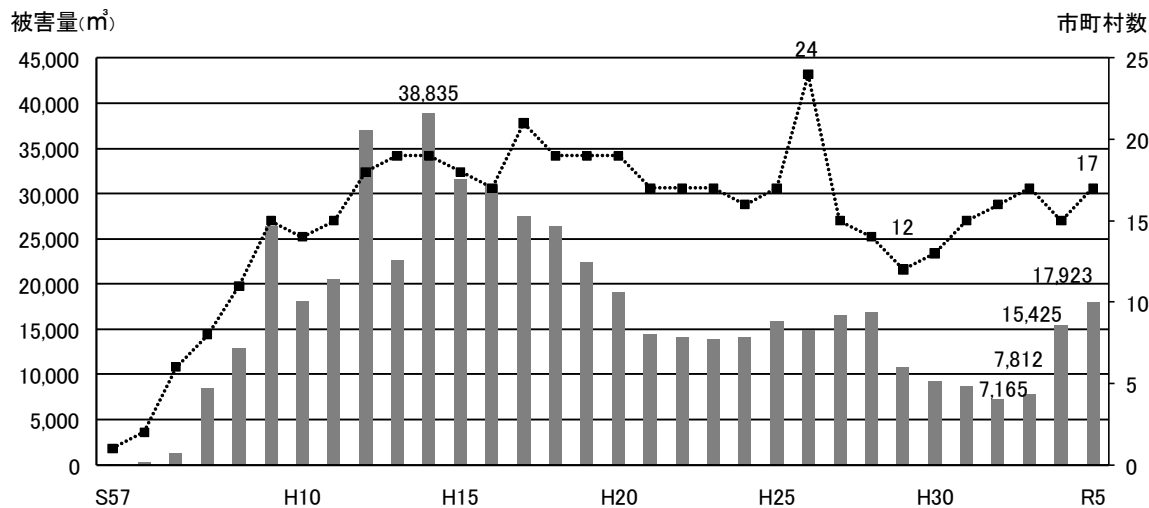
森林環境保全課

### 1 被害発生状況

#### (1) 松くい虫被害

- 民有林における松くい虫被害量は、平成14年度の38,835m<sup>3</sup>をピークに減少傾向にあったが、令和4年度が15,425m<sup>3</sup>（前年比197%）、令和5年度が17,923m<sup>3</sup>（前年比116%）と増加した。
- 地域別では、秋田地域が14,245m<sup>3</sup>と全県の約8割を占めており、特に、雄物川河口から船越水道までの海岸沿いで被害が多くなっている。
- 被害増加の主な要因は、7月下旬から9月中旬までの高温少雨により、樹勢が衰えたことや樹体内の「マツノザイセンチュウ」が大量増殖したためと推測される。

【松くい虫被害量の推移】



※市町村数は合併後の25市町村をベースにカウント

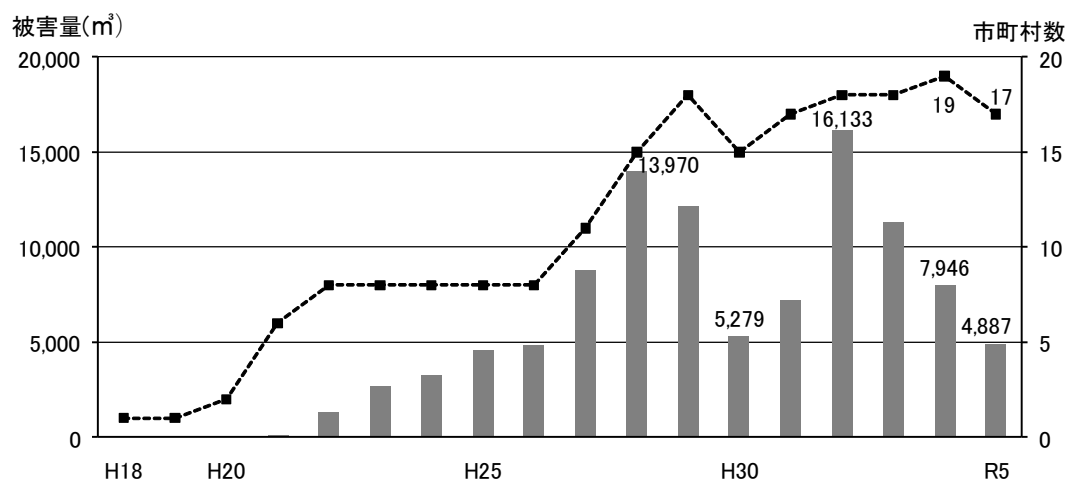
【地域別の松くい虫被害量 (m<sup>3</sup>)】

地域	R 4	R 5	前年比
北秋田	169	36	21%
山本	2,646	2,081	79%
秋田	8,569	14,245	166%
由利	3,882	1,449	37%
仙北	10	15	150%
平鹿	30	28	93%
雄勝	119	69	58%
計	15,425	17,923	116%

## (2) ナラ枯れ被害

- 民有林におけるナラ枯れ被害量は、令和2年度の16,133m<sup>3</sup>をピークに減少しており、令和5年度は4,887m<sup>3</sup>（前年比62%）となった。
- 地域別では、仙北地域が1,950m<sup>3</sup>と最も多く、次いで平鹿地域が836m<sup>3</sup>、雄勝地域が780m<sup>3</sup>となっている。
- 被害減少の主な要因は、被害を受けやすい老齢ナラ林の更新により「カシノナガキクイムシ」の繁殖が抑制されたためと推測される。

【ナラ枯れ被害量の推移】



【地域別のナラ枯れ被害量 (m<sup>3</sup>)】

地域	R 4	R 5	前年比
北秋田	45	23	51%
山本	621	694	112%
秋田	250	105	42%
由利	795	499	63%
仙北	2,511	1,950	78%
平鹿	2,626	836	32%
雄勝	1,098	780	71%
計	7,946	4,887	62%

## 2 今後の被害対策

- 保全すべき松林<sup>\*1</sup>において、伐倒駆除や薬剤散布等の防除、被害跡地への抵抗性マツの植栽を推進するほか、その他の松林においては、管理者等に被害木の伐倒駆除を指導する。
- 守るべきナラ林<sup>\*2</sup>において、被害木の伐倒駆除や殺菌剤の樹幹注入を推進するほか、その他のナラ林においては、引き続き老齢ナラ林の更新を促進する。

※1 保安林、景勝地など、将来にわたり松林として保全していく必要のある森林で県や市町村が指定したもの

※2 ナラ枯れ被害により、国土保全や景観に影響を及ぼすおそれのある森林で市町村が指定したもの